

脳神経外科 研修登録医プログラム2

プログラム名：脳神経外科領域における化学療法

目 標：

- 1) 化学療法の一般的理論を修得する
- 2) 脳腫瘍に対する化学療法の適応を判断できる
- 3) 脳腫瘍に対する化学療法を実施できる
- 4) 化学療法の合併症とその対処法について説明できる
- 5) 脳腫瘍に対する化学療法のインフォームドコンセントが実施できる

方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12日間）・任意に設定できる
- 2) 指 導 医：松谷 智郎（准教授、悪性腫瘍）
- 3) 募集定員：同一時期に2名まで
- 4) 研修内容：
 - ① 指導医から化学療法の一般的理論及び脳腫瘍に対する化学療法の最新知見に関する講義をうける
 - ② 脳神経外科入院患者における脳腫瘍の診断、化学療法を含めた治療方針の決定に参加する
 - ③ 指導医のもとで、グリオーマに対するP A V療法を病棟・外来・通院治療室において実施する、患者への説明に立ち会う
 - ④ 指導医のもとで、胚細胞腫瘍に対するP E療法、I C E療法を病棟において実施する
 - ⑤ 指導医のもとで、悪性リンパ種に対するM T X大量療法を病棟において実施する
 - ⑥ 膠芽腫に対する抗血管新生療法の理論に関する講義を受け、指導医のもとで、オーダーを作成し、病棟・外来・通院治療室において実施する
 - ⑦ グリオーマ、胚細胞腫瘍、悪性リンパ種のいずれかの患者のケースレポートを書く
- 5) スケジュール

No	日時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1		オリエンテーション、施設見学、スタッフ紹介など		カンファレンスルーム、 外来、病棟
2		外来・病棟診療参加、講義、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
3		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
4		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
5		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
6		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
7		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟

8		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
9		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
10		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
11		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、通院治療室、病棟
12		試験、修了認定		カンファレンスルーム

評 価：

- 1) MCQ (プレ・ポストテスト形式)
- 2) 講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医による口頭試問

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する